

## なぜ会社は、損傷した小歯車の写真を公表しなかったのか！？

会社は、4月22日のプレス発表で、ひかり515号の事故調査の結果と歯車箱破損（幅約150mm×長さ約560mm）に至る状況の推定原因を歯車箱の損傷状態の写真と歯車箱破損に至るメカニズムを図解にして公表しています。

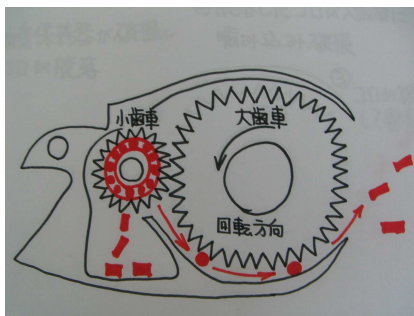
しかし、会社が公表した写真の中には、事故の原因だと推定される小歯車軸受と保持器の損傷状態の写真が公表されず、なぜか小歯車箱軸受の正常品が写真で公表されています。なぜ事故原因と推定されている小歯車軸受と保持器の損品の写真を明らかにしなかったのでしょうか。これでは、会社が何かを隠そうとしている、隠しているのではと疑いたくなります。写真を公表すると、会社にとって何か都合の悪い事でもあるのでしょうか。

## 走行中に歯車箱から軸受コロが飛び出したかも！？

今回の事故で、会社は、小歯車軸受の保持器から軸受コロ（鉄製部品で直径約21mm、長さ約23mm）が脱落し、脱落した軸受コロが、歯車箱と大歯車のすき間に噛み込んで歯車箱を破壊したと推定しています。従って破損した歯車箱から軸受コロが飛び出したと考えられます。しかし、会社は、脱落した軸受コロの事に関して何ら公表していません。もしも、飛び出した軸受コロが飛び散って対向する電車にあたり客室の窓ガラスを突き破ったり、沿線に飛んだりしていたらと考えると大惨事を招く事故でした。

今回の事故は、重大な事故であり、今後の安全運転のためにも原因を追究し、対策を講じるべきだと考えます。

## 軸受コロが歯車箱から飛び出したと考える推論は以下のとおりです！？



- ①小歯車軸受の保持器が破損し、軸受コロが脱落。
- ②脱落した軸受コロが歯車箱のすき間に入り込み、大歯車に噛み込んで歯車箱を破壊。
- ③歯車箱の破損したところから軸受コロが飛び出したと考えられます。

**会社は、保持器から脱落した軸受コロを全て回収したのでしょうか？是非、明らかにしていただきたいと思います。**